

日本ビオトープ管理士会 ・ 令和6年度第4回研修会

地域の自然を活かす (第6弾)

水の惑星の水物語

～ 生命と暮らしを支える水を知る～



2025年2月15日(土) 14:00-16:00

松本市市民活動サポートセンター 会議室 (長野県松本市)

主催 日本ビオトープ管理士会 信州支部

共催 日本ビオトープ管理士会

協力 信州ビオトープの会・小谷里山研究所

Association of Biotope Planners and Builders of Japan

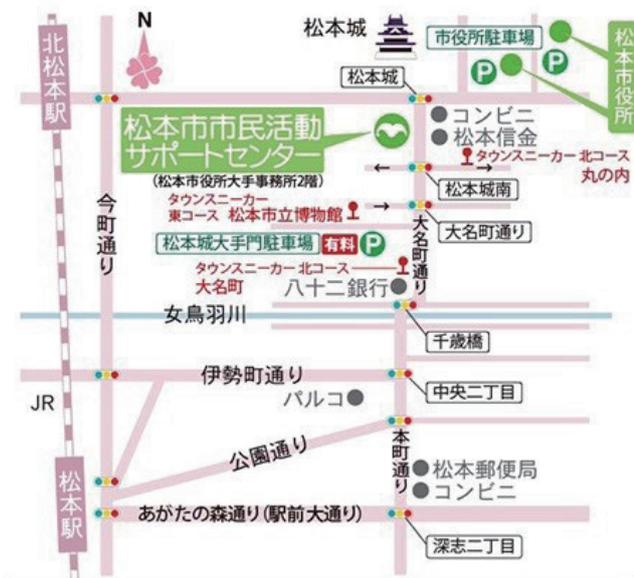
日本ビオトープ管理士会・令和6年度 第4回研修会

地域の自然を活かす (第6弾)

水の惑星の水物語

～生命と暮らしを支える水を知る～

2.15 (土) 14:00 - 16:00



- ◇松本駅から徒歩5分。松本城南側、松本市役所大手事務所の2階。
- ◇施設には駐車場がありませんので、お車でお越しの際は市役所駐車場または近隣の有料駐車場をご利用ください。
- ◇バスでお越しの際は、タウンズニーカー北コース「大名町」または「丸の内」、タウンズニーカー東コース「松本市立博物館」をご利用ください。

会場

松本市市民活動サポートセンター 会議室
〒390-0874 長野県松本市大手3-8-13

講師

水環境デザイン事務所代表 新村 美博
一般社団法人長野県薬剤師会で42年間にわたり環境計量士として水質分析を中心に環境調査等に従事。長野県環境審議会温泉審査部委員、安曇野市水環境基本計画策定委員会委員等。長野県環境測定分析協会・計量功労者知事表彰受賞。

研修内容

水は動植物の生命を維持するために必須であり、暮らしや産業を支える重要な自然資源です。しかし、私たちが利用することができる淡水は極めて少なく、地球上に存在する水の0.01%とされています。

今回の研修会は、環境計量士として長く水質分析に携わるとともに、自治体や企業等に対して水利用に関するアドバイスをしてられる水環境デザイン事務所代表の新村美博様に、水に関する基本的な知識や、私たちの飲み水はどこから来て、どのように処理して蛇口に届くのかといった水道にまつわるお話、さらに水を利用する伝統産業である酒蔵15カ所の仕込み水の違いや、全国の水道水から検出されているPFAS等の化学物質等のお話をさせていただきます。

スケジュール

- 13:30～ 受付
- 14:00～15:30 講演
- 15:30～16:00 質疑応答・意見交換

参加費

無料

定員 / 対象者

20名 / ビオトープ管理士、ビオトープ管理士資格取得を目指す方、関心のある一般の方

参加申込書

日本ビオトープ管理士会
令和6年度第4回研修会

お申し込み先

日本ビオトープ管理士会 信州支部
高山光弘

E-mail: shinshu_biotop@yahoo.co.jp

FAX: 0263-28-3344

ふりがな

お名前

所属先

管理士会会員 / 信州支部会員 / 一般 / 学生

携帯電話

—

—

2月8日(土)までに上記の各事項を「お申込先」のメールアドレス、FAXのいずれかにお送りください。